

# 入院診療計画書

ID

患者氏名 様

病名（他に考え得る病名）

手術内容及び日程 予定はありません

検査内容及び日程 内視鏡的逆行性膵臓胆管造影（  月  日）

症状











入院日

説明日   年  月  日

推定される入院期間 9日間

病棟（病室）

診療科名 消化器内科

治療計画	1日目		2日目	3日目	4～8日目	9日目
	検査前	検査後	検査後1日	検査後2日	検査後3～7日	退院日
達成目標	検査の準備が整っている		痛みが落ちついている 体温や血圧が安定している 腹痛や吐き気がない		もとの生活にもどる 準備ができる	不安なく退院 できる
食事	絶飲食です 	検査6時間後から飲水ができます。食事開始は医師の許可後です			もともと制限食の方以外は 普通食の開始です	
薬 注射	ふだん飲まれているお薬の確認をします  点滴をします		点滴があります 			
処置 検査	必要時追加検査をします	検査後に酸素を使用することがあります 検査3時間後に採血します 	採血があります 			
清潔 活動	安静の期間中は、おしほりをお持ちします		体ふきをします 	シャワーができます 		
	検査後6時間はベッド上安静です その後は病室内でお過ごしください 		病棟内で お過ごしください	安静の制限はありません 		
説明	看護師が入院生活や検査について説明をします 必要時、医師の説明があります	腹痛やむかつきなどがあれば、すぐにお知らせください 		入院中、ご心配や不安なことは 遠慮なくお話しください		看護師が退院後の生活について 説明します
特別な栄養管理の必要性	なし		在宅復帰支援担当者名			
その他 ・看護計画・リハビリテーション等の計画	・円滑な検査への支援を行います ・身体的苦痛の緩和を行います		在宅復帰支援計画			
			総合的な機能評価 <span style="float: right;">なし</span>			

注1) 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。

注2) 入院期間については、現時点で予想されるものです。

主治医氏名   印

主治医以外の担当者名  

本人・家族